

## R5.7.2 自主防災シンポジウム 2023in 加茂 アンケート集計結果

参加者数：116人（男性89人、女性27／市内107人、市外9人）

回答数：94人

### I 地域での防災活動として、どんなことが必要だと思いますか。（複数回答可） 《平常時》

- 防災資機材の整備 33
- 備蓄品の管理 40
- 地域の危険個所の把握・周知 57
- 地域の避難路、避難場所の把握・周知 44
- 防災マップの作成 14
- 広報紙の発行 13
- 防災意識向上のための防災イベント等の開催 26
- 情報伝達体制の構築 40
- 火気設備器具の点検 10
- 避難行動要支援者の把握 41
- 情報伝達訓練 30
- 避難訓練 25
- 給水給食訓練 13
- 消火訓練 13
- 避難行動要支援者支援訓練 30

### 《災害時》

- 被害情報・救援情報の収集・伝達 54
- 行政、防災機関との連絡 42
- 消火器などによる消火活動 11
- 避難誘導 37
- 安否確認 52
- 負傷者の救出救護 29
- 医療機関への連絡 17
- 避難行動要支援者に対する情報伝達や避難支援 48
- 食料、飲料水の調達と炊き出し 37
- 救援物資の受領・配分 29
- その他 ※具体的にご記入ください。
  - ・ロだけの訓練ではなく、実行が大事
  - ・自分のできることをやる。（自分の命、家族の命があつての行動）
  - ・自宅で避難されている方の把握とサポート
  - ・災害によって避難場所が異なる場合の周知
  - ・ペットの避難要領

- ・孤立した場合の対応（行政として、住民として）
- ・ケガ人の有無と発生場所の確認

## 2 自主防災組織について

- 既に結成している。26
- 結成について検討中である。26
- 今後検討する。19
- 考えていない。16

結成にあたり、課題となることはどのようなことですか。

- 自主防災組織の必要性について、よくわからない。10
- 自主防災組織結成後の活動について、よくわからない。27
- 役員名簿の作成 12
- 役割分担 27
- 規約の作成 9
- 市への申請手続き 4
- その他
  - ・自治会会員の理解、協力体制
  - ・支援する側の人員確保、支援方法
  - ・役員になってくれる人がなかなかいない。
  - ・区民の防災意識の滋養・深化
  - ・地域の役員全員が高齢者のため、自主防災組織を結成しても絵にかいたもちになってしまう。役員自体の行動がやっと。

## 3 本日の感想やご意見等、ご自由にお書きください。

- ・面白く話をしてもらって良くわかった。
- ・自主防災意識の共有が大切
- ・今後の地区の自主防災会議でPRし、お互いレベルアップしていきたい。
- ・一人暮らしや空き家のことなど、地域ぐるみで話し合っています。自助・共助を大切に
- ・自治会の組織がそのまま自主防災組織になっている現状があったが、先生の言葉を聞いて、これでいいのだと安心した。
- ・一人一人ができることをすること、日頃から近所の人とコミュニケーションをとることが大切であることがわかり、有意義であった。
- ・地域コミュニティーの大切さ！出来ることを出来る範囲でやる！
- ・今までの防災の話の中では、かなり具体的でわかり易く、ヒントは沢山あったように思いますが、便利な生活に慣れ、たくましさに欠けている者にとって現実はかなり難しいと思います。でも皆でそこを目指せたら素晴らしい結果になると思います。
- ・近所の人たちといつも話をしていれば、いざという時の備えになる。
- ・防災に興味はありますが、どうなっているのか皆目わかりません。これから地域ごとに身近な防災を知りたい。何回も防災説明会があることを望みます。
- ・どんな状況でも「自分は何ができるか。」と考えることが大事だと感じた。

- ・一人暮らし、高齢者を考えてください。
- ・加茂の防災についての話が聞きたかった。
- ・とても面白く記憶に残る講演でした。次はWSなどの実践的なことを行いたいです。
- ・「助け合える地域」、近所を基本として助け合い、自分のできることを考えていざという時に備えるよう心がけたい。
- ・地域住民総出の祭やイベントはとても大切なのだと思いました。
- ・大変有意義でした。ありがとうございました。
- ・今回くらいのボリュームで何回も繰り返し実施してほしい。
- ・自主防災は難しく考えず、地域コミュニティから少しずつ経験していけばよいということで、少し気が楽になりました。
- ・もしもの時のことを考えることが大事だと思います。
- ・地域コミュニティが大切だと思った。
- ・地域でWSをやるときに経験・知識が必要なので、それができる機会を教えていただきたい。そういう機会を作っていただきたい。
- ・大変有意義な時間でした。地元の防災に活かしていきます。
- ・まずは、知ることから始めたいと思いました。
- ・住民に対する防災意識の向上と住民の不安材料の確認が重要